



城だより

第683号

日本古城友の会・会報

令和7年(2025)11月2日発行

美濃 菩提山城と岩手陣屋を訪ねる(12月・第746回例会)

- 日時：令和7年12月7日(日)貸切バス 雨天決行(行程変更あり)
- 集合：8時00分 JR環状線「森ノ宮駅」西側 森之宮神社前 時刻厳守
- ※大津地裁前(JR大津駅から約150m北)からもバス乗車可能です。(案内講師の中井先生が乗車のため。)乗車希望の場合は申込金入金の際その旨記載してください。
- 行程：JR森ノ宮駅前⇒名神高速(途中大津にて中井先生が乗車)⇒関ヶ原IC⇒岩手地区の観光駐車場⇒八幡神社⇒登城道(約2km/60分)⇒大手曲輪⇒二の曲輪⇒本曲輪(昼食)⇒台所曲輪⇒三の曲輪⇒登城道/下山⇒八幡神社⇒岩手陣屋⇒関ヶ原IC⇒名神高速⇒JR森ノ宮駅前(18:00頃)
- ※帰路は高速道路の渋滞が予想される為、森ノ宮駅前到着が予定より遅くなる場合があります。

案内講師：中井 均 先生(滋賀県立大学名誉教授)

担当幹事：中西 徹・平川大輔

持ち物：弁当(事前に用意してください)・飲物・敷物・帽子・ハイキング靴・手袋(軍手)・ステッキ・タオル・雨具・熊ベルを必ず持参してください。

※ バス車内を含めマスク着用は各自の判断でお願いします。

参加費：25人	7,500円	24人	7,800円	23人	8,000円
22人	8,500円	21人	8,900円	20人	9,300円
19人	9,600円	18人	10,000円	17人	10,500円
16人	11,500円	15人	12,000円		

(バス代・高速料金・資料代・保険代・記念写真代・下見費用として)

※参加の方は郵便振替口座 00960-9-13784 加入者名 平川大輔 通信欄に「12月例会申込」と大津地裁前からバス乗車希望の場合「大津より乗車」と記載し、申込金3,000円を振り込んでください。(手数料自己負担)12月5日以降の参加キャンセルにつきましては、申込金の返金を致しかねますので御了承ください。

問合せ：平川大輔 18時以降

(開催は新型コロナ感染状況によります。必ずホームページを確認の上ご参加ください。)

【今回の見どころ】

美濃菩提山城と岩手陣屋の見学会は、長年に亘り12月の案内講師をして頂いた中井均先生による最後の見学会となります。

菩提山城は、西美濃豪族竹中氏の居城。戦国時代、竹中半兵衛重治は、美濃の国主斎藤氏に仕え、後に豊臣秀吉の参謀

(考証 中井均先生 垂井町教育委員会)



ているため川の監視所も兼ねていた。現在は表示のみで何も無い。ここから、堤防に上がると竹藪が眼前に広がる。明智光秀が城下町を開くため由良川と土師川の合流地点のこの場所に大堤防を築いて河道を付け替えたと伝えられている。ここから南に下ると佐門丸跡だが表示も何もない。この周辺は内側の内堀の南側にあたり佐門丸と呼ばれる地区で、ここも有馬豊氏の



CG で復元した福知山城

重臣の有馬左門が屋敷を構えたことからそう呼ばれ、「対面所」が置かれていた。最後に現在の総合福祉会館近くにあった中門跡を同会館敷地内にある表示で確認した。中門は対面所等城郭の中枢に繋がる門で最も嚴重に警備されていたとのこと。中門跡確認を最後に城下巡りを終了した。

参加者から削平され消滅した二ノ丸に面していた本丸側の石垣はいつ修復されたのか質問があり、バスに帰る途中に石垣を見学した。別の参加者から昭和 61 年に再建と回答がありました。その通りで天守再建時に築かれたものです。



天守再建時に修復された石垣

以上で城下巡りを終了し、15 時前に帰途に就き 16 時半頃全員無事に JR 森ノ宮駅前に到着。参加者の皆さんお疲れ様でした。今回は雨天のため急遽予定変更となりましたが、来年度以降再度須知城に行く事を計画することもありますので、その際は是非参加ください。ありがとうございました。

報告 下岡 力

日本古城友の会

会長 中西 徹

事務局 事務局長 平川 大輔

HP アドレス <https://www.kojyo-tomonokai.com/>

編集・発行 編集部長 下岡 力